日行連発第１１１２号
令和７年１２月３日

各単位会長 様

日本行政書士会連合会
会長　宮本　重則
登録委員会
委員長　田後　隆二

登録事務における文字使用に関する周知のお願い（ローマ数字の置換について）

日頃から、本会登録事務に関し、ご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今般、本会会員管理システム（以下、「本会システム」という）と国家資格者等情報連携・活用システム（以下、「国家システム」という）との連携に伴い、登録事務における文字使用に関する制限について、下記のとおりご案内いたします。

ご承知おきいただくとともに、貴会会員への周知にご協力いただけますようお願い申し上げます。

記

１．変更の概要

国家システムとのデータ連携を行うにあたり、国家システムではローマ数字（例: Ⅰ、Ⅱ、 Ⅲ）の使用ができないことが判明しました。そのため、従来使用可能であったローマ数字を、算用数字（例: 1、 2、 3）に置き換える必要が生じました。

２．対応措置

これに伴い、本会システム上の既存の会員情報に含まれるローマ数字について、やむなく、本会にて一括して置換する措置を実施することとし、11 月 15 日決裁分から次のとおり対応を開始させていただきました。

①自宅住所情報

対応：算用数字に置き換えました。

理由：国家システムから住基データに照会の際、算用数字に置き換えて連携されるため

②事務所所在地情報

対応：例外的な取り扱いとして、半角英文字（例：I（アイ）、V（ブイ）、X（エックス））に置き換えました。

理由：公開される会員情報及び行政書士証票との差異を最小化する必要があるため

３．会員への周知依頼

つきましては、貴会会員に対し、以下の点について周知をお願いいたします。

（１）今後の登録申請・各種届出における留意事項:

①自宅住所情報：ローマ数字の使用は不可とし、必ず算用数字を記載・入力ください。

（例）「Ａマンション<u>Ⅰ</u>号館」ではなく「Ａマンション<u>１</u>号館」と記載・入力する。

②事務所所在地情報：ローマ数字により記載された場合は、半角英文字に置き換えて入力します。

（例）「Ⅳ」ではなく「IV（アイブイ）」、「Ⅶ」ではなく「VII（ブイアイアイ）」

	紙申請時	オンライン申請時
自宅住所情報	算用数字で記載してください	算用数字で入力してください
事務所所在地情報	（ローマ数字により表記された場合は、半角英文字に置き換えて入力します。）	算用数字又は半角英文字で入力してください

（２）既存情報に関する留意事項:

置換措置により、会員情報の表記が変更となりますが、登録内容の実質的な変更はありません。万が一、置換後の情報に誤りや不備が確認された場合は、お手数ですが本会事務局登録課までご報告ください。

以上